

SHRMエッセンシャルズ講座

- 人事マネジャーとして、世界で認められた人事資格を取得したい
- 人事プロフェッショナルとしてキャリアアップを図りたい
- 世界基準のグローバル人事としての理論と実践法を学びたい
- 経営層、マネジメント層や新任人事担当者で、人事を横断的に学びたい

ねらい

世界最大の人事プロフェッショナル組織であるSHRM(人事マネジメント協会、The Society for Human Resource Management)。そのSHRMの公式認定プログラムが日本語化され、2021年1月より、一般社団法人 人事資格認定機構によって日本で提供されています。これは、SHRMの70余年の歴史上初めて公式認定プログラムを英語以外の言語で提供となります。

この度、人事パーソンの学びの機会を増やすため、JMA研修室にて受講できることとなりました。講師は、日本語プログラムを提供する一般社団法人 人事資格認定機構の代表理事が行います。

規定時間の講義を受講し、テストに合格すると、「SHRM ESSENTIALS 日本語版クレデンシャル資格」がSHRMより付与されます。この資格は、世界中で広く認められ、また人事の包括的基礎知識を学び、習得したことが証明されます。更には将来SHRMのより高度な資格であるSHRM-CP、そしてより高度はSHRM-SCP取得のための確実な第一歩になることでしょ。

本プログラムのポイント

- 世界基準の人事の基礎を、SHRMのプログラムの神髄をそのままに日本語で学べ、世界で通用する人事資格である「SHRM 認定資格」を取得できます。
- 6つのモジュールを通して、人事の仕事の定義と具体的な運用手法を学び、実践に即活かせる知識とスキルが習得できます。
- 世界基準のグローバル人事としての理論と実践法を日本語で学べます。
- 講師は、豊富な人事の知識と実務執行、人事マネジメントの経験を有し、SHRMが求める高い要件を満たし、選考試験に合格し、SHRM ESSENTIALS プログラム(原簿英語版)にも精通しています。

SHRM Essentials プログラムとは

人事(戦略的・運営的・管理的)の役割の定義をはじめ、企業・組織にとってどのような人財を迎え入れ活躍、成長、貢献してもらうのかといった、企業・組織の分化を司る「人事哲学」の重要さも解いています。「人事哲学」に基づいた教育、評価、報酬をシステムに落とし込み、人事制度の構築・運営をリードする人事。経営戦略の重要な役割を担う人事契約すなわち人事戦略をもったグローバル人事プロフェッショナルの重要性についても学ぶことができます。

そういった内容から、SHRM Essentials プログラムは現在人事に携わっている人のみならず、経営者、部下を持つ管理職、これから人事の職を目指した方など幅広いビジネスパーソンに向けたプログラムとなっています。

開催日時

大阪開催
2024年 9月24日(火)~25日(水)

東京開催
2023年 12月17日(火)~18日(水)

大阪開催
2025年 2月13日(木)~14日(金)

[時間] 9:30 ~ 17:30

会場

日本能率協会 各研修室

(東京都港区芝公園/大阪市北区梅田)

講師(敬称略)



華園 ふみ江

一般社団法人
人事資格認定機構 代表理事
米国公認会計士
ASTAR LLP 代表

参加料(税込)

●法人会員…215,600円/1名

●会員外…237,600円/1名

※SHRM クレデンシャル資格検定、認定料を含む

プログラム

[時間] 各日 9:30~17:30 <昼食時間 12:00~13:00>

※プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

Module 1 人事とは

人事部の機能と人事プロフェッショナルの定義を学ぶ

Module 2 人財獲得

組織の目標を達成する為の人財獲得論とメソッドの習得

Module 3 報酬制度

報酬制度の目的と効果的な報酬制度の構築と運営法の習得

Module 4 社員教育と育成

大人の学びの法則に基づいた教育と育成方法を学ぶ

Module 5 パフォーマンスマネジメント

組織の成長と人財の成長をリンクする手法の習得

Module 6 雇用に係る法律

労働法を基に、雇用の均等、D&Iの理論を学ぶ

SHRM クレデンシャル資格試験

